

Social Design

クリスチャー・ジェレミー・クレイトン

Christopher Jeremy Creighton

英語教育センター

Associate Professor



研究業績データベース

YouTube公式動画

キーワード

Community-engaged learning / Intercultural and intergenerational collaboration / Agency and empowerment / Education for sustainable development / Climate resilience / Art-community interface

研究概要・実践活動

My work combines Social Design and ESD through active, community learning with workshops, garden activities, and dialogue to understand local agency and sustainability challenges. The project supports Inujima's ongoing initiatives and students' skills in active learning.



NDSU students sharing their experiences with their new friends

研究・社会活動実績

I have led Social Design and ESD-based community-university workshops, field activities, and collaborative projects with residents, NDSU students, and international participants.

産学官連携の可能性

There is potential for industry-academia-government collaboration through community-based Social Design on Inujima to create scalable models for ESD and regional development.

英語によるコミュニケーション能力の育成

小寺 邦彦

Kunihiko Kodera

英語教育センター

英語教育専任教授/学士（教育）



研究業績データベース

YouTube公式動画

キーワード

英語教育 / 言語活動 / 評価 / 第二言語習得

研究概要・実践活動

学習者が主体的に外国語を習得する方法について、高等学校での授業経験、教育委員会での指導主事の経験を活かし、理論と実践の両方の面から授業研究を行っています。また、中学生・高校生が主体的に学ぶことに繋がる「文法指導」や指導と評価の一体化に繋がる「授業改善や評価方法」について研究を行っています。



研究・社会活動実績

2005年 「言語の使用場面と働き」を意識した学習指導の工夫に関する研究、2007年 高等学校外国語科における「書くこと」の学習指導の工夫に関する研究、2008年 児童・生徒の基礎的・基本的な力を育てる学習指導の工夫・指導に関する研究、2025年 「AIを活用した高校生の4技能向上プロジェクト」指導助言

産学官連携の可能性

英語によるコミュニケーション能力を育成するためには、やり取りや即興性を意識した言語活動を取り入れることが必要です。また、複数の領域を結び付けた言語活動を行うことも大切です。評価においては、言語活動における適切なフィードバックを行うことが生徒の学習意欲を高めることにつながります。このような観点から、中学校、高等学校の英語科における授業改善や評価方法について研究を行っています。

初等教育における英語読書・読み聞かせプログラムの開発と地域実装

ジェイソン・ウィリアムズ

Jason Williams

英語教育センター

准教授／教育修士（教授法）／文学修士（翻訳）



研究業績データベース

YouTube公式動画

キーワード

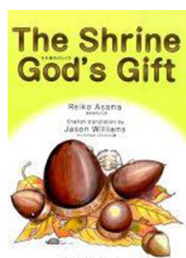
外国語教育／翻訳／教授法

研究概要・実践活動

主な研究関心領域は、教授法、言語学習戦略、多読、カリキュラムデザインです。最近では、日本の小学校教員が英語授業で英語の使用する方法について研究しています。また、学術論文やフィクションなど、様々な資料を日本語から英語へ翻訳しています。各学科の専攻別英語カリキュラムを開発し、導入しました。さらに、英語多読カリキュラムを開発し、英語のカリキュラムに導入しました。学生の自習を促進するために大学附属図書館に語学学習コーナーと英語多読ライブラリーを設置しました。国内外の短期英語研修プログラムに参加する学生向けに事前研修講座を開発し、毎年実施しています。大学付属幼稚園において英語の読み聞かせプログラムを開発・導入し、実施しています。



附属幼稚園で英語読み聞かせ



The Shrine God's Gift



小学校英語教員アンケート

研究・社会活動実績

2015年～2018年：ノートルダム清心女子大学附属小学校国際コースアドバイザー委員会 委員、2017年～2020年：岡山県立岡山操山高等学校SGH運営指導委員会 委員、2018年～2020年：ノートルダム清心女子大学附属小学校 グローバル教育アドバイザー委員会 委員、2020年～2024年：岡山県立岡山操山中学校・高等学校WWLコンソーシアム構築支援事業 運営指導委員会 委員

産学官連携の可能性

翻訳／外国語教育の教材開発

文化をつなぐ英語教育の創造

スティーブン・シュライダー

Stephen Shrader

英語教育センター

准教授／修士 (MA in Teaching - English to Speakers of Other Languages)



研究業績データベース YouTube公式動画

キーワード

外国語教育／異文化コミュニケーション／教授法／教材開発／EAP／留学準備／CALL／AIと教材開発

研究概要・実践活動

My work has evolved but remains rooted in my early experiences as a language learner. Since the 1990s I've explored ways to integrate culture into language teaching, blending intercultural communication and global citizenship. In 2025 I published books on IC, culture, and study abroad preparation.



This was the first piece of calligraphy of mine to be displayed in a real public exhibition. The character is 桃, or peach.



研究・社会活動実績

Published two books this year. Extensive presentations and some publications in past years. Also displayed three works of Japanese calligraphy in two public exhibitions alongside Japanese artists.

産学官連携の可能性

I interact with people from a variety of backgrounds, including outside academia. In the past I have helped with founding and facilitating international events at various levels.

意味理解を重視した英語教育

高橋 昌子

Masako Takahashi

英語教育センター

講師／修士（TESOL）



研究業績データベース YouTube公式動画

キーワード

英語教育学

研究概要・実践活動

第二言語習得理論に基づく英語教育の改善を目的として、Concept-Based Language Instruction（CBLI）を用いた文法指導の研究を行っています。現在は、日本人学習者が習得に困難を示す自動詞・他動詞の区別を「エネルギーの流れ」という意味概念を用いて可視化する図を作成し、大学授業での実践・評価を行っています。また、言語と文化理解を統合的に育む実践として、英語絵本の翻訳・紹介活動にも取り組み、異文化間教育への応用を探っています。



韓国に暮らす多文化家庭の子どもたちの声に耳を傾けた絵本を翻訳し、多様性と共生をテーマに発信している



視覚障害をテーマにした韓国語の絵本を翻訳し、教育・文化理解活動として紹介している



韓国と日本の子どもたち共通の関心に基づいた作品の翻訳を行っている

研究・社会活動実績

大学での英語授業において、文法理解を意味と結びつける指導法や教材開発を行ってきました。学生が自ら文法の仕組みを説明できる活動や、英語での自己表現を促す授業デザインを試みた経験をもとに、現在のConcept-Based Language Instruction（CBLI）研究へと発展させています。また、授業改善の一環として学習者の振り返りシートや作文データを収集し、教育実践の省察的分析を行ってきました。

産学官連携の可能性

言語教育の理論研究を基盤に、教育現場や地域社会との連携を通じて、授業改善や教材開発への応用を目指しています。概念理解を重視する指導法は、学習者の思考力や意味理解を深め、教育実践と研究を結ぶ共同的な取り組みにつながります。

ICTと4技能を統合した授業実践

調子 和紀

Kazunori Choshi

英語教育センター

准教授/学士(教育)



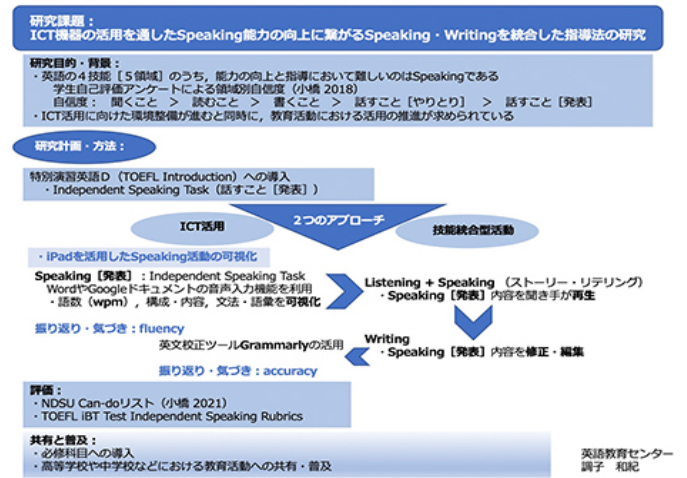
研究業績データベース YouTube公式動画

キーワード

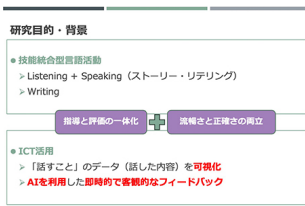
英語教育/第二言語習得/アクティブ・ラーニング/ディクトグロス (dictogloss) /ICT活用

研究概要・実践活動

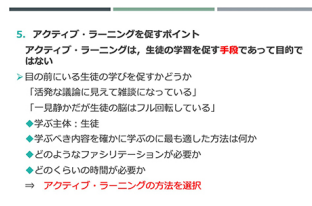
英語教育における指導や評価の方法について理論と実践の両面から研究しています。「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けて、日々の授業改善に繋がる実践的な言語活動や、アクティブ・ラーニングの視点に立った授業へのアプローチに関する研究を行っています。特に「聞くこと」と「書くこと」に関する技能統合型の言語活動(ディクトグロス)については、流暢さと正確さの両面から英語での発信力の強化につながる活動として高等学校や大学での授業実践を通じた分析を継続的に行っています。



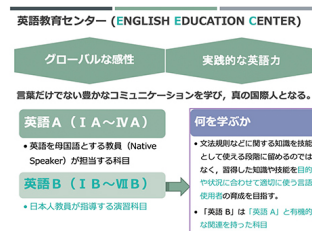
Speaking能力向上に関する研究概要



01に関する研究目的・背景



アクティブラーニングのポイント



本学英語科目指導概念図

研究・社会活動実績

学会発表 全国英語教育学会 第48回香川研究大会 『ICTを活用した統合的なSpeaking・Writing指導によるSpeaking能力の向上の試み』、学長裁量経費教育改革研究助成金による研究 『ICT機器の活用を通じたSpeaking能力の向上に繋がるSpeaking・Writingを統合した指導法の研究』、アルクエデュケーション主催「大学のグローバル化情報交換セミナー」講演講師

産学官連携の可能性

岡山県内外の中学校、高等学校において授業改善に関するさまざまな指導助言やワークショップ講師などをを行っています。また、大学における外国語教育の改善に関して、オンラインセミナーなどをおした実践発表などを行っています。